

内部統制報告制度(通称 J-SOX)の施行 10 年

IT 統制の整備と運用評価実務の入門

●プログラム●

【開催主旨】

内部統制報告制度(通称 J-SOX)が施行されて 10 年が経ち、各社におかれましては、内部統制の整備・運用が定着してきていることと思えます。

内部統制の整備・運用が定着してきていることの反面、毎年、同じことを踏襲する運用評価に終始し、統制を整備してきた背景を理解できず、内部統制構築の目的を達していないのではと思うことも散見されます。

さらには、IT 統制の何たるかを理解しないで運用評価に従事するため、不備が発生した場合の是正やカイゼンの対処を考案できないことも起こってきています。

当セミナーでは、内部統制報告制度の成立背景や実施基準を確認することを通して、内部統制の概要を把握するとともに情報システム部門として把握しておくべき IT 統制の概要と統制事例をご紹介することを通して、IT ガバナンスの向上に役立てます。

◆日時：2019 年 6 月 28 日(金) 10:00~17:00

◆会場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」

◆講師：・広川 敬祐氏 公認会計士

ヒロ・ビジネス(株) 代表取締役

日本公認会計士協会東京会幹事

複数の大手外資系会計事務所では会計監査や株式公開コンサルティングなどを経験した後、外資系 ERP ベンダーに転職し会計システム導入プロジェクトなどに従事。その後、フリーコンサルタントとして ERP 導入や会計システムの構築に従事

・浅山 昇氏

アサ・アカウンティング・イノベーション 代表

IT コンサルタント

関西の企業の情報システム部門で、自社及びグループ会社の経理システム導入の他、設計・開発手法の整備・標準化等を担当。その後、SAP R/3 及び SRM 導入プロジェクト PM、グループ会社への SAP 導入プロジェクト PM、IT 内部統制システム構築 PMなどを担当。2007 年~2011 年まで JSUG 内部統制部会長

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からもお申込みいただけます

●受講料● 1 名(税込み、資料、昼食代含む)

正会員	39,960 円	本体価格 37,000 円
一般	43,200 円	本体価格 40,000 円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX いただくか、当会ホームページからお申し込み下さい。後日(開催日 1 週間~10 日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●申込書を FAX にてご送信いただく際は、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますので、ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F

TEL 090-6797-1982(直通)、03-5215-3511(代表)

FAX 03-5215-0951

191243-0203 ※ 2019.6.28 IT 統制の整備と運用評価実務の入門	
会社名	
住所	〒
TEL FAX	
部課 役職	フリガナ お名前 前
e-mail	
部課 役職	フリガナ お名前 前
e-mail	

内部統制報告制度(通称 J-SOX)の施行 10 年 IT 統制の整備と運用評価実務の入門

◆学習目標（到達する目標レベル）

IT 統制の基本を学び、整備と不備の発生した場合の原因を認識し、さらなる不備の発生を防止するため、効果的で整然とする対処法を学ぶ

◆対象・受講前提条件

- ・情報システムの開発管理・運用管理を担当される方
- ・情報セキュリティを担当される方
- ・IT 統制の構築・監査を担当される方

.....

1. 日本版 SOX 法の成立背景と内部統制の概要

- (1) 内部統制とは？
- (2) 米国での SOX 法の成立背景と日本での法制化
- (3) COSO のフレームワークと内部統制報告制度の実施基準
- (4) 内部統制の種類 全社統制・業務処理統制・IT 統制
- (5) リスク管理とコントロール

2. IT 統制に関わるフレームワーク

- (1) COBIT
- (2) ITIL
- (3) システム管理基準
- (4) PMBOK
- (5) ISO27001 (ISMS)

3. IT 全社統制の概要と統制事例

- (1) 統制環境
- (2) リスクの評価と対応
- (3) 統制活動
- (4) 情報と伝達
- (5) モニタリング

4. IT 全般統制の概要と統制事例

- (1) 統制目標のベースとしたこと
- (2) システムの開発・保守
- (3) システムの安全性の確保
- (4) システムの運用管理
- (5) 外部委託に関する契約の管理

5. IT 業務処理統制の概要と統制事例

- (1) 入力情報の完全性、正確性、正当性等を確保する統制
- (2) 例外処理（エラー）の修正と再処理
- (3) マスタデータの維持管理
- (4) システムの利用に関する認証、操作範囲の限定などアクセスの管理

6. IT 統制の整備と運用評価の実務

- (1) IT 統制の計画と体制
- (2) IT 統制の構築
- (3) IT 統制の整備評価
- (4) IT 統制の運用評価
- (5) 是正と改善